

## ボウリング

### 新型コロナウイルス感染症対策

#### ○出場に際しての提出書類

- ・ 出場者は令和4年度茨城県障害者スポーツ大会指定の様式「体調チェックシート」を当日必ず提出すること。提出しない競技者は出場を認めない。なお、チェックリストの中に、一つでもチェック項目があった場合、また記入漏れや検温忘れがあった場合も出場を認めないものとする。
- ・ 競技会終了後、2週間以内に感染および感染が疑われる症状が発生した場合は、最寄りの保健所に報告・相談後、速やかに事務局まで連絡をすること。
- ・ 「体調チェックシート」は、令和4年度茨城県障害者スポーツ大会 ([茨城県障害者スポーツ大会について／茨城県 \(pref.ibaraki.jp\)](http://pref.ibaraki.jp)) からダウンロードすること。

#### ○以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせることを。

- ・ 体調がよくない場合。(例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)
- ・ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合。
- ・ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合。

#### ○感染予防策

- ・ 競技者並びに、関係者の健康面を配慮し、原則として無観客とする。(大会関係者・介助者・引率者等は除く)
- ・ 競技開始前の挨拶では、握手はしないこと。
- ・ 会場内では原則マスクを着用すること。
- ・ マスクを着用しての競技を認める。
- ・ ハンドタッチは禁止とする。(チームメンバー同士でも禁止)
- ・ ボールを拭くタオルは各自のものを使用すること。(会場センターのものは用意しない)
- ・ アピールは拳手により行うこと。(各ボックスにアピール用の旗(赤旗・黄旗)は置かない)
- ・ 1レーン3名以内で競技を実施する。
- ・ 応援者は声援を禁止すること。
- ・ 競技中に叫んだり、大声を出すのは禁止とする。
- ・ 他選手の競技用具には触れないこと。(スペアボールを渡すなど)
- ・ 競技終了後は必ず手洗いをを行い、発生したごみは必ず各自で処分すること。
- ・ やむを得ない場合を除き、競技終了後は速やかに会場を出ること。
- ・ 会場内では、人との距離(できるだけ2m以上)をとって行動すること。(介助者等は除く)

※この感染症対策については、公益財団法人全日本ボウリング協会のマニュアルに基づき作成しています。

※今後も、新型コロナウイルス感染症の動向を予見することは困難な状況です。

上記の対応は、現時点のものとなっておりますので、今後の状況に応じて変更等があり得ることにご留意をお願いいたします。